

ファッショ ンイベントに協賛

積水化学工業

積水化学工業は9、10日に都内で開かれた「エシカルファッションカレッジ2015」（主催NPO法人ACE、リージャパン）に協賛した。エシカルは直訳すると倫理的の意味。エシカル

ファッションとは、環境・社会に過度な負担を強いることのない製品の生産方法と、その製品価値だけでなく、それらが生み出された現場・現地の環境問題や社会問題にも目を当てるファッション志向のこと。同カレッジは、ワークショップやセミナーなどを通じてエシカルな取組みを学ぶとともに

行動を啓発することが狙い。同社では今後の事業活動におけるエシカルな視点を重視し、「エシカルな消費者」を増やし「エシカル市場」の創出を目指す同カレッジの趣旨に賛同した。

10日に開かれた対話型ワークショップ「エシカルな視点をもって暮らすヒント」には、同社環境



「エシカルと水」を切り口に
意見交換

たトークを展開。管材リサイクルや管路更生技術など同社の事業活動を事例に「エシカルな水インフラ」「エシカルな水利用」「エシカルなインフラ」のあり方を提起した。また、同じくゲストスピーカーで同カレッジを主催するリー・ジャパンの細川秀和取締役と廃棄物処理・再利用業を営むナカダイの中台澄之常務取締役とともに、製造業や家庭で用いる水、排出する水について意見を交わし、モノが作られる過程や使われた後のことを想像することの大切さを訴えた。